

2025年 11月 9日

班番号 1

進行役

書記係

発表者

タイトル

ボランティアアカ

ボランティアの課題

高齢化 → 担い手不足

固定化 (キーマン依存)

参加の障壁 (コミュニケーション時間)

ありたい姿

公園とより多くの関係人口が増える状態

・ プロジェクト単位、イベント単位のボランティア

(ゆるく、楽しく、気軽に) ... 最低限のルールは必要

... [宗教、政治、金などのカミはNG] ルール

・ 市民協働センター、大学との連携



タイトル

[小さなコミュニティを育てて 日常の活性化]

課題

- ・ 高齢化
- ・ 過疎化
- ・ 日常の根づき
- ・ 定期的な日常使いがたい
- ・ 活用

解決策

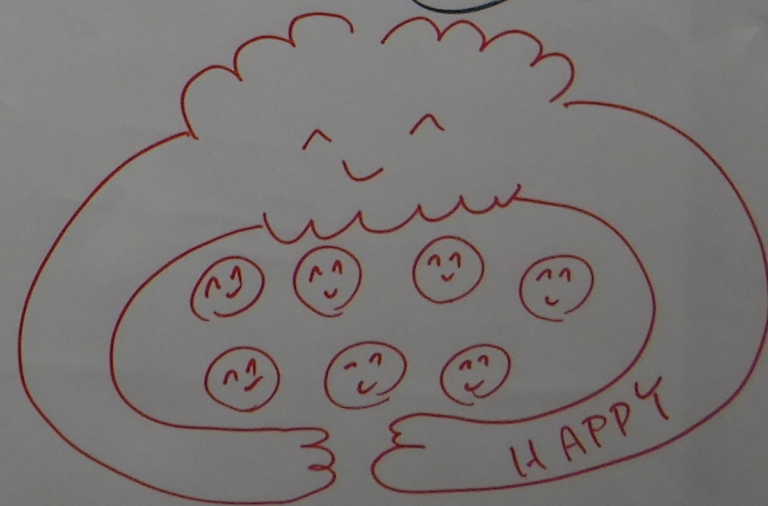
- ・ 情報発信
 - ・ SNS
 - ・ 広報
- ・ 自分達でモテルイベントを发表
 - ↓
 - 周知活動
 - ・ 近隣学校への宣伝活動
 - ・ 出前講習
 - ・ 遠足相談会 など...
- ・ 談 座談会や小さな集まり
- ・ 公園のポテンシャル利用
 - ・ 447の坪堀り
 - ・ 梅の果実採取
- ・ 大学や高校の若者を
 - 引き込む!!
- ・ ボランティアやリーダーを育成する
- ・ シルバー(高齢者大学生)の活用

目標

- ・ 小さな集りが複数 ⇒ 大きな集りへ
 - ↓
 - 全体が活性化

- ・ 公園のないうちプラットフォーム
 - (敷居を下げる)

誰もが参加できる



2025 年 11 月 9 日

班番号

2

進行役

書記係

発表者

タイトル

[

人と公園との千年物語

2025 年 11 月 9 日

班番号 3

進行役

書記係

発表者

1 公園をとりまく

社会背景・地域課題

① 人が集まらない(×)

② 人が集まってもつづかない(×)

③ 将来的にもつづかない(×)

2 目標とする

利用イメージ

★ イベント

・ スポンサーと関係性を

④ 例 ラジオ体操っかつろ

スポンサーによる

⑤ 代替品の提供

⑥ 公園内の管理作業と一緒に!!

企業花だん

毎月スポンサー
変更!!

子どもの

イベントと合体

大人をみて育つ!! 親も来る!

3 継続的な

仕組みづくり

継続していくには...

・ スタッフカード 導入

・ 健康器具をあぐ

・ 血圧をはかる

・ PRと事業と病院
ついでに?

2025 年 11 月 9 日

班番号 4

進行役

書記係

発表者

タイトル

[火田でつながる地域社会]

① 公園を取り巻く社会背景・地域課題

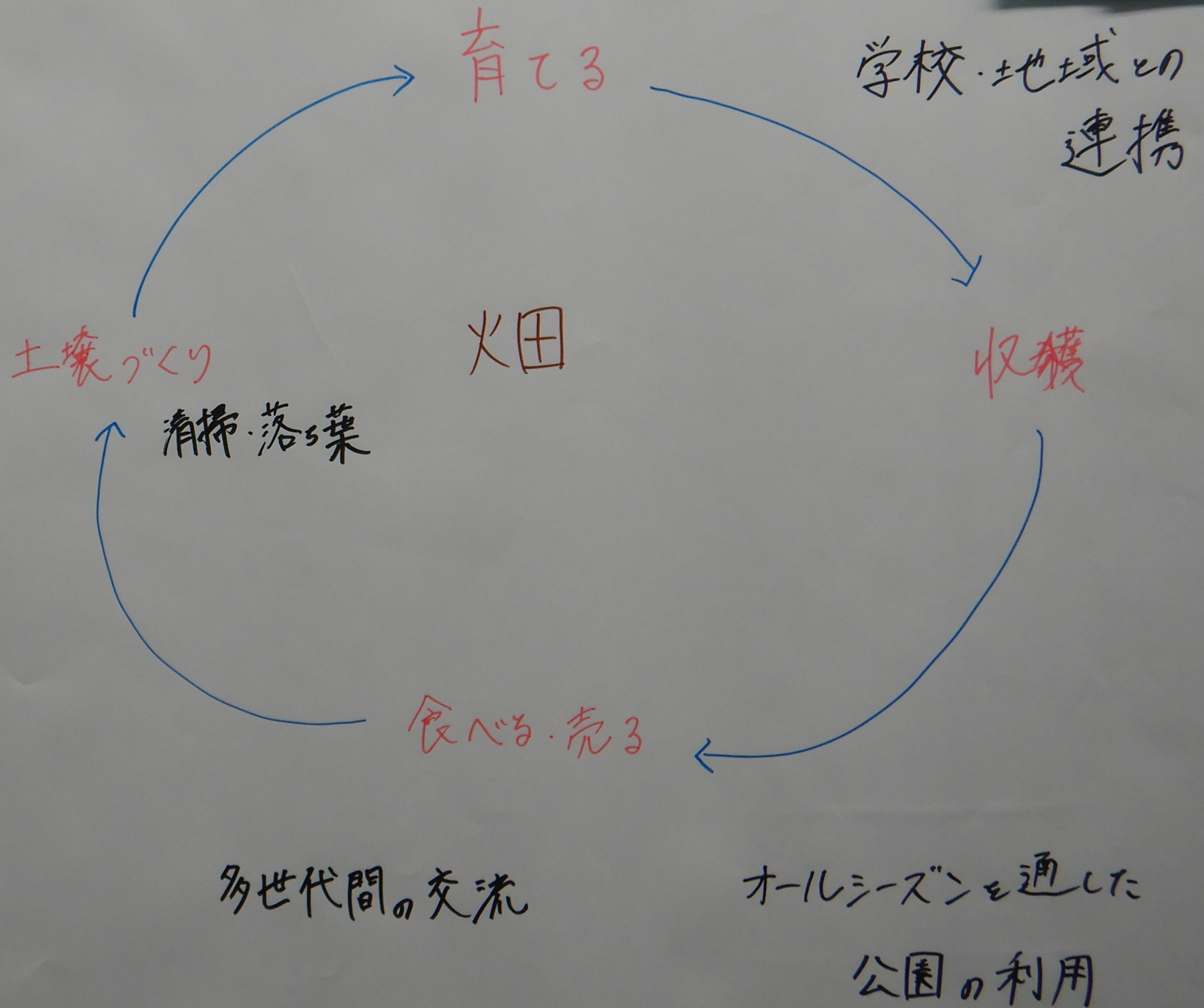
- ・高齢化・少子化
- ・核家族
- ・世代間のつながりの減少

② 目標とする利用イメージ(市民参加)

- ・年間を通して利用できる
- ・多世代が交流できる
- ・地域社会とのつながり

③ 持続的な仕組みづくり

- みんなで「火田」を管理する
- ・参加者が固定されないように
- ・有識者や指導者の確保



タイトル

[

ちょっと公園いなかあ

]

課題

- ・高齢化
- ・気軽さがない
- ・新規参加者のかきとく
- ・何やってるかわからへん
- ・情報発信のしかた
- ・ボランティア団体の継続連携

改善

- ・若者、新規参加者に向け
SNS、ショート動画の活用
- ・ごほうび、インセンティブ、食、楽しさの
提供（商品券？etc?）
- ・ボランティア団体のコーディネートと
配置
- ・より気軽に楽しく公園に行くくみ
- ・地域の価値向上、みりょくの公園

タイトル

[

社会背景
地域課題

- ・利用者の高齢化
- ・青年層の利用率低下
- ・施設の老朽化
- ・夜間のトラブル
(騒音・若者のマナー・ゴミ)
ペットマナー・犯罪

市民参加のイメージ

★利用者へ大連れ
「お散歩バオロール」

いつものお散歩時間・習慣を
利用して参加してもらう

→ ★愛着を持った地元住民
「防犯・美化活動」

★参加したいイベントの企画
「公園資源を活かしたWS」

提案

持続的な取り組み

★公園からの発信
SNSで感謝の
気持ちを表現

★防犯グッズ等
貸出

★ビブス(ユニフォーム)

タイトル

みんなで守るみんなの公園

7年11月9日

班番号

7

進行役

書記係

発表者

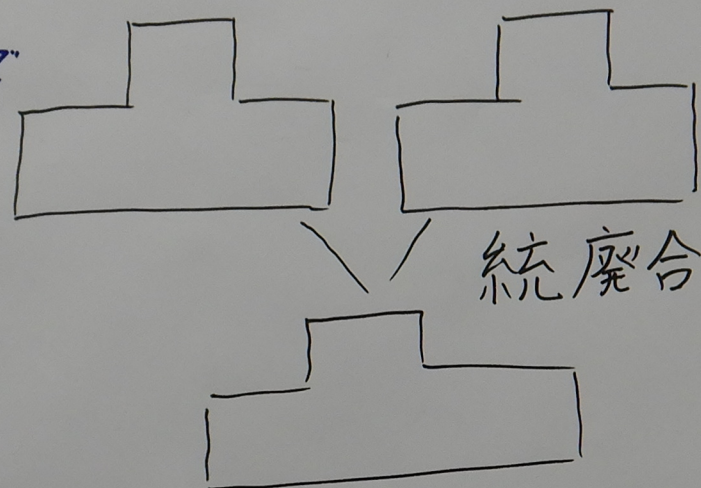
タイトル

[

廃校公園化計画

]

地域の方の思い出が残っているので
世代間をつなぐ公園作り



使われない場合

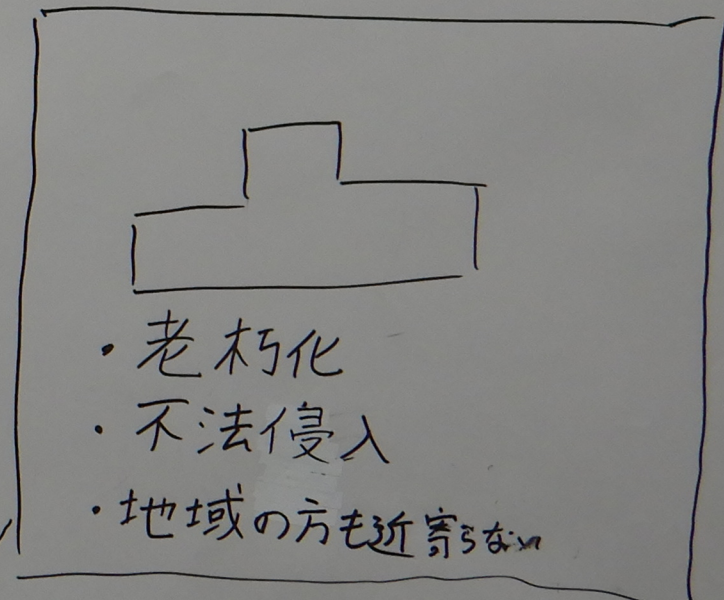
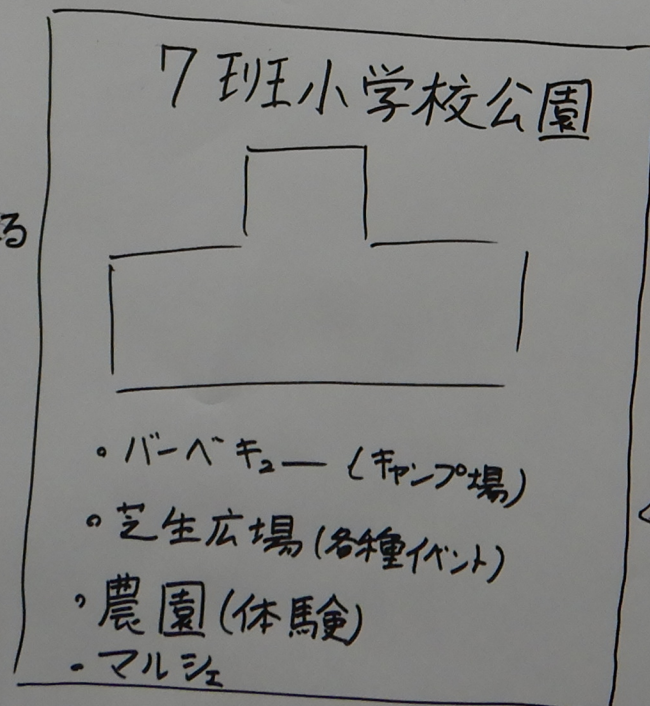
統廃合

利点

- ・新たに公園を作るより費用がおさえられる
- ・OBなどがいるため参加しやすい
- ・管理事務所がいらない
- ・思い出が残る
- ・トイレがある

効果

- ・交流の場が生まれる



再生

2025年11月9日

班番号 8

進行役

書記係

発表者

タイトル

① 公園ぐるぐる ②

住宅地にある総合公園

1 高~~機能~~化

- ・アクセス
- ・きっかけ
外に出る
- ・健康

2 目標

- ・足の確保
- ・体操など
運動
- ・公園を楽しむ

3 仕組みづくり

- ・地域交通との協力
(オンデマンド交通)
- ・公園ガイド, ボランティア
 - ・交流
 - ・場所
 - ・研修
 - ・やりがい

大切にしたいこと

- ・来園のハードルを下げる

気をつけたいこと

- ・循環していく人材づくり
関係

タイトル

[公園使ってみませんか？]

公園イメージ

目標イメージ

■ 住宅地の中

■ 古くなって、利用者が少ない。

■ 交通手段はイマイチ

■ 管理予算の不足

■ ボランティア不足

○ しぎわいのある(自然学習の場、遠足、スポーツ等)

○ 比
白に使ってもらえる

○ 色
いろいろな方が公園づくりに参加してくれる。

話し合いの
場



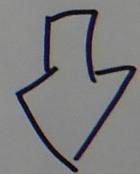
公園使って
みませんか？

2025 年 11 月 9 日
班番号 9
進行役
書記係
発表者

仕組みづくり

・PR (SNS、回覧板)

・周辺のお店を巻き込む



タイトル

[

見たい・会いたい・楽しみたい

]

R7	年	11	月	9	日
班番号	10				
進行役					
書記係					
発表者					

里山HOME

①
課題

少子高齢化

(来園者数・ボランティア人材不足)

地球温暖化

(里山環境の変化・管理手法の変化)

管理費の減少・重要性

(理解不足・行政認識不足)

②利用イメージ

持続的な仕組みづくり

○ SNS・HP活用

○ イベント・ボランティア参加

住民
多様な世代

行政

○ 表示の利便性
○ 広報

里山

学校

○ 研修会
○ スキルアップ

企業
サポーター

○ 新技術
○ DXの活用

市民が主役の公園づくり